

月 齢 ● 上弦 4日、○ 満月 13日、● 下弦 20日、● 新月 27日 **惑星情報** [金星] 日の出前 東(うお→くじら→うお座 -5→-4等)

[火星] 夜のはじめ頃 西(かに→しし座 1等) [木星] 夜のはじめ頃 西(おうし座 -2等)※中旬まで [土星] 日の出前 東(うお座 1等)※7日…土星の環の消失 (太陽が環を真横から照らすため光が当たらない)。実際 には、地球や太陽の位置関係により 3月 24日~5月 7日は環がほとんど見えない。環の消失は約 15年ごとに起こる。

☆北斗七星から春の星座をたどろう

- 豆知識~「北斗七星(ひしゃく)」と「〇〇(対になるもの)」~ -

「小びしゃく」…北極星のあるこぐま座は、おおぐま座の北斗七星に似た小さなひしゃくの形。 「南斗六星」…いて座の一部で、やや暗めの6つの星からなるひしゃくの形。夏の南の空に昇る。 「カシオペヤ座」…北の空で目立つ秋の星座。北斗七星と同じく、北極星を見つける目印。

☆星占いの星座を見よう~黄道 12 星座が主役の春~

誕生日の星座占いでおなじみの黄道 12 星座。これは 1 年間の太陽の見かけの通り道(黄道)に作られたもので、目立つ星座とは限りません。右の表は、黄道 12 星座を季節ごとに分類し、最も明るい星や見える高さなどを比較したものです。例えば、明るい星のある星座で比べると、夏のさそり座やいて座は低空にあり、やや見つけづらい一方で、冬のおうし座やふたご座は高く昇りますが、近くにオリオン座などの目立つ星座も多く、うまく見分ける必要があります。その点、春のしし座とおとめ座は見やすい高さに昇り、その他の目立つうしかい座や北斗七星とは程よく距離があるため、見分けやすいでしょう。

表 黄道 12 星座の季節の分類と比較

	星座名	最も明るい 星	見頃/南中時 の高さ	その他の 主要な星座
春	かに	4等	3月/高	おおぐま うしかい
	しし	1等	4月/高	
	おとめ	1等	5月/中	
夏	てんびん	3等	6月/中	こと わし はくちょう
	さそり	1等	7月/低	
	いて	2等	8月/低	
秋	やぎ	3等	9月/中	ペガスス アンドロメダ カシオペヤ
	みずがめ	3等	10月/中	
	うお	4等	11月/中	
	おひつじ	2等	12月/高	
冬	おうし	1等	1月/高	オリオン
	ふたご	1等	2月/高	おおいぬ他